

## 童謠雜誌

女子學習院教授

松 島

彗

私が音楽をお教へするやうになりましたから、七八年になります。私の専門に勉強いたしましたものが、ピアノと音楽理論の方でございましたので、唄ふことをお教へするのは御断りいたして居りましたのでございませう。でも、學校では皆様が唄ふことをも教へてくれるやうにとおつしやいますので、小さいお子様方にも唱歌を受持つて居ります。とは申しますものゝ、段別に感想等といふ事もございませぬけれども、私自身が作曲することが大層好きでございますし、近頃盛んになりました童謠に作曲致した経験もございませうから、あれやこれやを取りまかせてお話し申上げませう。

我が國の人々は藝術に非常に親しみを有して居るので、文學でも、繪畫でも、よく發達して居ります。しかしながら、残念な事には、音楽ばかりが、どうした理由か、時代と共に進んで参りませんでした。近頃になつて、「童謠」といふ事が頻りに唱へられ、

研究されて参ましたのは、誠に喜ばしいことであります。ほんごうは、童謠などは、もう二三十年前に唱へられなければならぬ時代ですのに、今頃急に驚かされたやうに唱へられて参ましたのは、やつぱり音楽が時代に遅れてゐた證據でございませう。

童謠と申しましても、随分と種類が多うございまして、現代の童謠作家のを代表的に味ふて見ますだけでも、大した努力と時間とがかかるほどでございませう。然しながら、私が日頃、童謠に對して不平を懷いて居りますことは、歌詞が子供心のものを表してゐないことゝ、従つて歌曲も大人びたものになつてゐるといふことであります。これは、子供自身の世界を實感することの少ない人々が、作歌したり作曲したりする弊であらうと存じて居ります。

子供に多く接してゐる人々、と申しますと、家庭では母親、學校では幼稚園の先生方でございませう。かういふ方々が、童謠といふものに對して興味を有

するばかりでなく、童謡をつくり、童謡に作曲したりなされたなら、どんなにか自然的な童謡が生れるだらうと思はれます。

然しながら、母親、先生方には、非常に多忙なため、童謡を研究する時間と能力の餘裕がないのでございます。幼稚園教育、即ち子供の教育に、音楽の要素がぬかれてしまつたら、其はまるで味のないものになるのでございます。子供の遊んでゐる所を見ますと、すぐ歌をうたつて喜びに輝いて居ります。

幼稚園の先生方は、どうしても少し深く音楽を研究せねばなりません。それには、絶えず音楽會とか、音楽に關する書籍等に親しむことであります、外國では、音楽研究家のためには、特に音楽研究者のためには、音楽會は入場料を安くしてゐるさうでござります。

私が、「たんぼぼ」といふ童謡に先頃作曲いたしました。作曲する樂しみは他の方々にはわからぬほどのものでございます。この爲に、私は學校で毎日教へて歸つて來て、家にも尙習ひに來る人達が居りまして、私自身がゆつくりとなる時間は毎夜九時頃でござりますが、それでも作曲して見ようと思ふ努力

はいたして居ります。西洋各國で今どんな傾向に音楽が向ひつゝあるかと、絶えずおぼろげながらも、外國の書籍をたどつて勉強いたして居ります。

音楽の方ばかりでなく、文學にしましても、文學専門にやつて來た方々より、思ひがけぬ人々が立派な作を出してゐるのがございます。これは素質のある人が已むにやまぬ要求から來てゐるのであります。母親にも亦先生方にも、きつとかうした素質をもつてゐる人が澤山ありませう。さういふ方々は、僅かの時間でも應用して作歌、作曲をなさいましたら、どんなによろしい事と思ひます。

只今、童謡がこのやうに盛んになつて來ましたが、それ等が皆専門家ばかりの手にゆだねられまして、子供に接することのないがため、其等の人々のものは、技巧には富んで居りますが、子供自身にはわからなかつたり、又子供自身にはむづかし過ぎたりしてゐるのでございます。私は、子供に最も關係の深い人々が、どんなに初めは貧しくつても、試みて頂きたく思つて居ります。さうしたら、専門の音楽家も却てはげみとなり、立派なものを創るやうになることありませう。まごまりのつかぬお話をいたしました失禮を御ゆるし下さい。また他の方々のお話も伺ひたいと思つて居ります。(文責在記者)